

う・建交労 かながわ

発行 建交労神奈川県本部機関紙部
〒 231-0025
横浜市中区松陰町2-7-17
リバーハイツ石川町304
☎ 045-662-2340
FAX 045-641-5453
Email ctg-kana@jasmine.ocn.ne.jp



横浜開港記念会館において9月30日10時より県本部委員会が開催されました。

斎藤書記次長は開会挨拶で、われわれが働く職場はもちろん、社会全体の中で「おかしいことはおかしい、だめなものはだめ」と声を上げ、着実に一步づつ前に進んで行こうではないかと参加者に語りかけた

設置を代議員に求め、続いて伊藤委員長が挨拶に立ち、冒頭で台風が接近している中の委員会参加者に謝意を

あと、委員会の議長に県南支部の佐藤氏を選出、議長は各委員会の承認されました。

安倍改憲を許さないたたかいと沖縄知事選の勝利に向けて

平和の問題では、何としようとする安倍内閣に對する憲法改悪を許さない幅の広いたたかいを開していくことの重要性と、今日、沖縄では知事選の投票が始まっています。オール沖縄の勢力が安倍内閣の推す候補を退けることになると、改憲勢力に

第38回委員会開催

建交労神奈川県本部

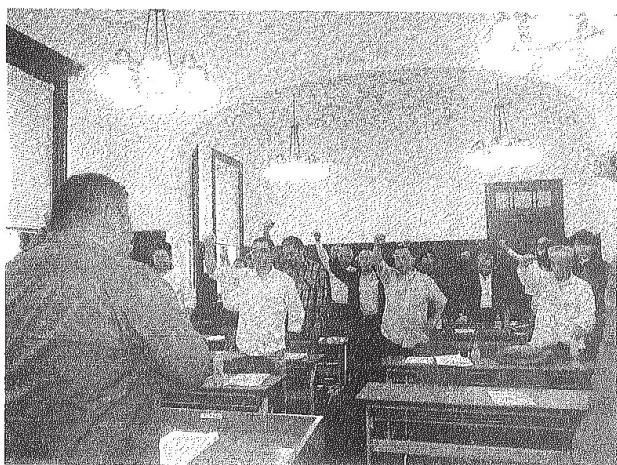
述べた後、労働者派遣法をめぐる問題や、働き方改革法案や裁量労働制による大企業での過労死問題を取り上げ、労働組合運動の重要性が一層増していきました。訴えました。



運転業務への復職を目指して訴える畠野由美子さん

味の素物流株式会社のトラック運転手として約7年間勤務してきた畠野さんは17年12月に運転手から事務職へ移されました。一日も早い運転業務への復職を求める署名に、多くの皆さんが協力をしていただくようにお願いします。

清野執行委員の音頭で、2000名組織の実現目指して団結ガンバロー！！



三昭運輸分会

東京都社会保険労務士会へ

撤正な処分を求める

9月6日、県本部伊

藤委員長、全国トラック部会の中島副部会長、県南支部、赤羽特別執行委員、湘南労連塚本事務局長と、当該分会員5名で要請行動を行いました。

労務士会からは常務理事、会員課課長、同課課長補佐の3名が対応しました。

従来の主張を

撤回させる

冒頭常任理事から分会の要請に対する対応が遅れた理由と、今回の方針にかかわる労務士会側の手続きの説明があり、「当会は事実認定の場ではないことから協議を見送らせていた

だく」という主張を撤回

私たちの要請を受け「業務観察等委員会」の緊急開催が決定し、竹内社労士に対する今後の処分が検討されるこ

とになりました。

伊藤委員長から三昭

運輸にかかる社労士に対する東京都社会保険労務士会としての明確な対応を求めるなども、当該分会から連合会と厚労省の争議状態における団体交渉の社労士業務についての認識違いについて質問したところ労務士会側は「厚労省の通達どうり」と争議状態において社労士は交渉できないという認識を確認しました。

10月から実施される 賃金引上げ額

社員は基本給額に
一律3000円の増額

契約社員は3000円プラス
6号俸加算で8400円の増額

パート社員は時給50円の増額で
7700円の増額

鉄道支部

東日本環境アクセス会社で基本給の増額を勝ち取る！

2007年7月、アクセス会社に建交労を結成して賃金をはじめとした労働条件改善を目指して要求闘争を進めてきましたが、社員・契約社員・パート社員同時に賃金引上げを勝ち取ったことは大きな成果です。

2010年の賃金水準の引き上げでは社員のみの限定されたものでしたが、今回は、契約社員もパート社員も含めた賃金水準の引き上げとなりました。

9月30日の沖縄知事選挙の日、投票箱のフタが閉まるのとほぼ同時にQ A Bが「デニー当確」を打った。喜びと期待を感じながらも選対は慎重に「NHKの報を待つ」ことに。

ジリジリしながら待つこと1時間半、午後9時半過ぎにようやくNHKが「当確」を打つ。その瞬間、会場を埋め尽くした支持者は堰を切ったように喜びを爆発させ、デニーさんを中心にカチャーシーの踊りの渦がひとしきり続く。踊りの渦が収まってマスコミの会見が行われ、デニーさんから支持者へのあいさつと移る。

「翁長知事の遺志をしっかり受け継ぎ、辺野古新基地は造らない。一人も取り残さない県政を進める。新時代沖縄をつくるのは皆さんです。

「新時代沖縄をつくる新しい知事は玉城デニーです」力強く拳を突き上げるデニー新知事は万雷の拍手に包まれた。

沖縄県労働組合総連合 ブログより

